

Panasonic®



取扱説明書

DSRC車載器

品番 CY-DSR140D

ご使用前に、「安全上のご注意」(P.4~8)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書は車の中に保管してください。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。



DSRC

ETC

技術基準適合認定品

保証書付き

YEPM0600158B F0714-0

ご利用の前に

DSRCをご利用いただく前に、必ずご確認ください。

DSRC車載器の取り付けとセットアップ

お買い上げの販売店にご依頼ください。

- 本機の取り付け・配線には専門の技術と経験が必要です。
- DSRC車載器は、ご使用になる車両の情報をセットアップ(登録)することで利用できるようになります。
以下の場合には再セットアップが必要になります。
 - ・他の車両に付け替えた場合
 - ・取り付けた車両がけん引できる構造に改造された場合
 - ・取り付けた車両のナンバープレートまたは自動車登録番号が変更になった場合
- 本機はカーナビゲーションに接続してご利用ください。(→P.12)

ETCカードの準備

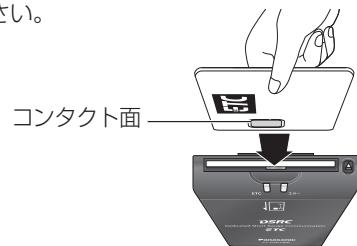
クレジットカード会社へお申し込みください。

- ETCを利用するためには、ETCカードが必要です。
- ETCカードの有効期限をご確認ください。

動作の確認

本機が正しく動作することを確認してください。

1 車のエンジンをかける。
(ACCをONにする)

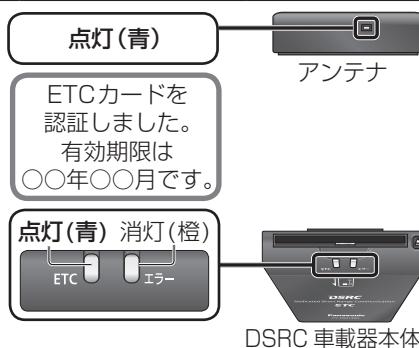


**2 DSRC車載器本体に
ETCカードを挿入する。**

**3 カーナビゲーション表示画面と
各ランプの点灯状態を確認する。**

- 右図のように案内・点灯すれば、正常に動作しています。
- 案内が異なる場合(→P.16)

準備完了です



もくじ

ご利用の前に 2

安全上のご注意 4

使用上のお願い 9

ITSスポット/光ビーコンVICS対応DSRCの特徴 10

各部のなまえとはたらき 12

ETCカードを入れる 13

料金所を通行するとき 14

ETC利用における異常発生時の案内と対処 16

故障かな!? 18

よくあるご質問(Q&A) 20

お手入れ/ETCカードの取り扱い 22

道路事業者からのお願い 23

用語解説 31

さくいん(50音順) 32

仕様 33

保証とアフターサービス 34

DSRC ETCは、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。

vicsは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

⚠ 警告

本機はDC12V \ominus アース車専用です

DC24V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする

作業は手順どおりに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。シガーソケット等による簡易取り付けは、ETCシステム利用規定違反となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの \ominus 端子を外す

外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品^{*}の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

* ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

分解や改造をしない

分解、改造は、電波法で禁じられているため、罰則を受けることになります。また、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

必ずお守りください

取り付けや配線をするとき

⚠ 警告

視界や運転を妨げる場所^{*}、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

交通事故やけがの原因となります。

* ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

車両のフロントガラスにカメラ装置が装備されている場合は、車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしないカメラ装置の動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。作業に際しては、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品^{*}を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

* ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

⚠ 注意

必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け場所の汚れ(ごみ・ほこり・油)などを取り除き、しっかり取り付ける

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

⚠ 警告

ETCを利用するときは

ETCカードを正しく挿入する

挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因となります。カード確認に時間がかかるため、料金所の直前でカードを挿入してもETC車両と認識されない場合があります。

実際の交通規制に従って走行する

不測の事態(事故・異常気象など)においては、実際の交通規制に従って運転してください。事故の原因となります。



有効期限が切れたり、発行元が無効としたカードは使用しない
ETCカードの挿入と有効期限について案内しますが、料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

料金所では

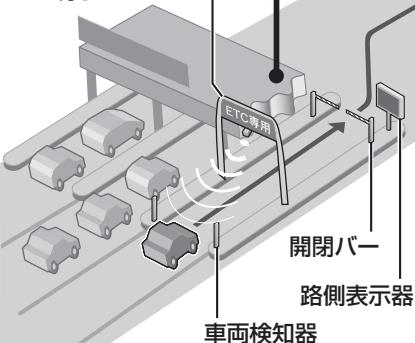


利用履歴を確認しない
利用履歴確認中は路側アンテナと通信できません。開閉バーが開かず、事故の原因となります。

速い速度で走行しない
衝突事故の原因となります。
いつでも停車できる速度(時速20km以下)で走行してください。

車間距離を詰め過ぎない
前車が急停車すると、追突するおそれがあります。

ETC路側アンテナ
料金収受に必要な情報の読み出し・書き込みを行う。



⚠ 注意



ETCランプ(青)(→P.12)
点滅中は、ETCカードを取り出さない
ETCカードのデータが壊され、使用できなくなる恐れがあります。

開閉バーが開かない時は、無理に通行しないでください。
負傷したり車や道路設備に傷がつくことがあります。

⚠ 警告

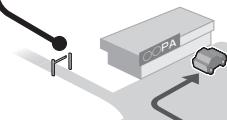
スマートICでは



開閉バーの手前で一旦停止する
開閉バーに衝突し、事故の原因となります。

盗難防止のためSA・PAなどで車から離れるときはETCカードを取り出すことをお奨めします。

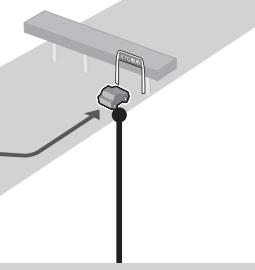
IC : インターチェンジ
SA : サービスエリア
PA : パーキングエリア



SA・PAでは



運転を再開するときは、忘れずにETCカードを挿入する
挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因となります。



⚠ 警告

出口料金所では



入口料金所と同じ
ETCカードを使用する
異なるカードを使うと、開閉バーが開かず、事故の原因となります。

⚠ 警告

走行中は



ETCカードを取り出さない

本線上に経路チェックや料金精算を実施する場所があります。
本線上でETCカードを取り出ると、出口料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

運転者は操作をしない

前方不注意による事故の原因となります。
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

ご使用になるとき

⚠ 警告



ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」に依頼してください。



二輪車で使用しない

本機は四輪車専用です。二輪車での使用はできません。
使用する環境が異なるため、故障の原因となります。

故障や異常な状態のまま使用しない

異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどがあると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

⚠ 注意



ETC車載器と併用しない

通信エラーの原因となります。ETC車載器を取りはずしてから本機を取り付けてください。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。